

第2回嘉麻市こども施策審議会 会議録

1. 審議会等の名称 第2回嘉麻市こども施策審議会
2. 開催日時 令和6年8月22日（木）19:00～20:15
3. 開催場所 嘉麻市碓井総合支所2階 第4会議室
4. 公開又は非公開 公開
5. 非公開の理由（会議を非公開とした場合のみ）
6. 出席者
 - (1) 委員
会長：垂見 直樹 副会長：安藤 裕子
石井 直彦、深見 隆行、石場 広規、松尾 正和、春口 勇介、靱井 由里子、
篠崎 眞由美、土屋 亜樹、田中 真弓
(欠席委員：大内田 由香)
 - (2) 執行機関
子育て支援課 課長 永島 祐樹 課長補佐 山口 宏彰
家庭・教育相談支援係長 橋本 多恵
家庭・教育相談支援係 柴田 きよみ
こども育成課 課長 廣谷 友紀 課長補佐 山本 和代
課長補佐 洞ノ上 敦 保育総務係長 内山 優子
 - (3) 調査協力機関
Next-i 株式会社 九州支店 大西 美樹
7. 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 0人
8. 議題及び審議の内容
 - 【次第】
 1. 会長あいさつ
 2. 報告事項
 - (1) 学校へ配布する動画について【こどもの意見聴収用】
 3. 議事
 - (1) 第1回審議会における質問事項に対する回答【資料09】
 - (2) 嘉麻市こども・子育て支援事業計画令和5年度実施状況の報告【資料10】
 - (3) その他
 - ・次回開催時の資料について
 4. 閉会

9. 報告事項

(1) 学校へ配布する動画について【こどもの意見聴取用】

(動画上映 25 分)

事務局より説明

○ 会長

何か質問等ないか。

○ 委員

これを見てこども達が嘉麻市に足りていない事って何だろうと気が付くのかどうか。良い所は授業など色んな所で見聞きし、しっかり学校で学んでいっているのだろうと思うが、若いこどもたちにどこまで把握できるのか。消滅可能都市の問題など問題提起して挙げていかないとこどもたちには全く分からないのでは。もう少し中身を詰めていく必要があるのでは。

○ 事務局

マイナス面を動画の中で取り扱っていくということも動画を作成する中で議論として出ておりました。こどもたちにわかりやすく、集中力が保てるような長さでということも考えた上で、この長さになっていることと、あとはマイナス面を前面に出すことによって、そこだけが注目されてしまうと、逆に嘉麻市に対する魅力が出てこないという意見など、協議したところでございます。

○ 委員

だから前回、提案できないのかと言った。こどもたちの意見を中心に施策を考えようと言ってもこどもたちは分からない。ケアできる大人たちが意見を出して変えていかないといけないのでは。より良い形にしていくためにどうすればもっといろんなことが考えられるのかという余地を開けておいていただきたい。

○ 事務局

今回の動画につきましては今後のスケジュールがございますので、係と会長からもご説明があった通り、動画の構成についてはもう変更がきかないかなと思っております。委員からのご意見につきましては今後計画策定する中で、ご提案が反映できるような形でなるべく実施できたらと思っていますところです。

○ 副会長

動画を見て小学校4年生には内容が難しい部分があると感じた。25分は長く感じる。困り感がないとこどもが自分事として考えないのでは。アンケートも4年生が答える時に、生活状況や嘉麻市の施策になってくるとある程度の枠が必要では。分かりやすい言葉にする必要があると思った。

○ 事務局

動画につきましてはご意見として承りたいと思います。アンケートの作り方につきまして

資料 11 で想定している項目をお示ししております。

○ 委員

アンケートの時期はいつ頃か。

○ 事務局

明日校長会がございましてそのときにこのDVDの方を配布させていただきます。アンケートについては皆さんからのご意見をいただいてアンケートを作成しまして、9月の上旬にはお配りしようと思っています。回収については、10月中旬にアンケートを回収できればと思っています。

○ 委員

学校の授業の中で視聴してアンケートに答えるということか。

○ 事務局

はい。

○ 会長

アンケートについては、学年ごとのバージョンが必要となるが、一番丁寧にやらないといけないのはやっぱり小4バージョン。先生がどういうふうにかどもたちに呼びかけるのか、大事なところ。まずは聞きたい項目を集めて、その後どう構成するかというような流れになるとは思います。国としてもチャレンジ。今回作成されている動画についてもチャレンジだと思う。こどもの意見表明を重視して政策に活かすという取り組み。29日までにできるだけ多くご意見いただきたい。

10. 議事

(1) 第1回審議会における質問事項に対する回答【資料09】

(事務局より説明)

○ 会長

質問等あればお願いします。

29日まで質問項目等、連絡いただく際にそうしたアイディアもご提案いただければと思う。

(2) 嘉麻市こども・子育て支援事業計画令和5年度実施状況の報告【資料10】

(事務局より説明)

○ 会長

質問等あればお願いします。

ショートステイの増加をどう受け止めたら良いのか。

○ 事務局

育児疲れや育児不安を抱える方、保護者へのレスパイトを目的としておりますので、そう

いったところでショートステイの利用が増えている。

もう一つ元々この事業自体がこども育成課の方が所管しておりましたけれども、子育て支援課の方に事業が移ってきております。当課で関わりを持つご家庭、特に育児疲れなどからこどもを叩いてしまいそうという相談もございます。そういったところに対してショートステイをご案内することで、精神的な疲れ等が和らげばということで案内しておりましたので、それによって利用が結構増えてきてるというところがあると思っていますところです。

○ 委員

実績等のデータをどれだけ公表できるか。確かにマイナスのことかもしれませんが、今から課題があることに対して、アプローチをかけていかないとなかなか問題点は見えてこないのかなと思う。ある程度取りまとめたものがパブリックコメントを出すときの基礎になってくるようなデータとして何かお出しできないのかと思う。こどもたちにはマイナス面は見せるわけにはいかないの、パブリックコメントで出てくるならば、大人向けになるのか若者の意見になっていくのかなと思う。

○ 事務局

パブリックコメントを求めるときには、事業計画案として取りまとめたものを公表するようにはしておりますので、その中ではこういった実績等々も出していくことになると思っています。委員のご意見の通り実績、過去の状況とかは公表していきたいと考えているところです。

○ 委員

できるだけ理解しやすいようにお願いします。

○ 事務局

わかりました。

○ 会長

著しく乖離しているから問題という話ではないと思うが、ファミリーサポートセンターの知名度が低いとあまり数として上がってこないし、そもそも需要として繋がってこない。例えばショートステイはニーズが高そうだということであれば、市として力を入れてという形で運用していただくということが重要なのかと思う。

(3) その他

○ 事務局

次の開催日程は9月2日（月）。

○ 会長

全体を通して何かないか。

○ 委員

「児童生徒への質問」記入用紙のQRコード読み込んだが、1つの項目分しか入力できない、何回も入っていいのか。

○ 事務局

何回も入れてもらって大丈夫です。質問が三つとか四つとかある場合は、もう一度QRコードを読み込んでもらって最初からやってもらう、というような形でお願いします。

○ 委員

保育園に所属していますので、学校からよく通知が来たりするのですが、就学時健康診断日程表の中で、各小学校や義務教育学校に入学する、来年度、7年4月に入学するこどもさんの予定数というのが書いてあった。旧山田市の地区で36人、旧稲築町は104人、旧嘉穂町49人、碓井町37人、極端に減ってきてる実態をどこかで皆さんにお知らせして、嘉麻市が市として成り立っていかなくなっているよ、と言っていかないと、もう間に合わないのではと焦りがあります。こういったものをもう少し表に出してきて、例えばここ5年10年の動態がどうなってきたのかもお示しをしていただきながら、市民の皆さんに少子高齢化は喫緊の課題だということを出して頂いて、より活発な議論になっていくように進めていってほしい。

○ 事務局（こども育成課）

総合政策課において、人口減少問題や地方創生に関する「総合戦略」の策定が今年度予定されております。人口動態等も含めて分析をしたものが出されると思っております。

○ 会長

8月29日までにご意見をたくさんいただければと思う。

1 1. 閉会

1 2. 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 資料09 第1回嘉麻市こども施策審議会のご意見・回答・補足説明について
- ・ 資料10 子ども・子育て支援事業の令和5年度実績について
- ・ 資料11 こどもへのアンケート内容
添付資料)「児童生徒への質問」記入用紙